『継続は力なり』～なるならぬは　その努力と忍耐を　続けるかどうかにある～　第２号　令和５年５月２日

学校だより

三鷹中央学園三鷹市立第四中学校
三鷹市上連雀４－１８－７
TEL　0422-43-9141
FAX　0422-76-0672

あ　い　さ　つ（挨　拶）

校長　　木下　英典

令和５年度が始まり、１か月以上が過ぎました。学校生活にも慣れてきた頃かと思います。と同時に、緊張や頑張りから疲れも出始めているのではないでしょうか。大型連休に入っていきます。次の頑張りのためには休息も必要です。心身ともにリフレッシュする時間も作りましょう。

さて、４月の全校朝礼でも紹介しました。また、１年生の学年だよりにも掲載されていた入学式での新入生代表　酒井柚菜さんの誓いの言葉から「あいさつ（挨拶）」についてお話します。

「私の中学生活を送るうえでの目標は、自分から挨拶をすることです。小学校の時に入っていたバスケットボールチームで、ルールや知識に加え、挨拶や返事をすることの大切さを学ぶことができました。自ら進んで挨拶をするほうが気持ちいいことに気付くことができました。中学校でも、友だち、先輩、先生方だけではなく、地域の方にも進んで挨拶をしようと思います。」という誓いでした。普通のことかもしれませんが、身に付かなければなかなか実行することはできません。三鷹中央学園には『挨拶は自分から　返事は「はい」』という標語もあります。

そして、あいさつは、漢字では「挨拶」と書きます。「挨」は挨く（ひらく）、「拶」は拶る（せまる）と読み、「心を開いて、相手に迫る（近づく）」という意味の文字なのです。人と人とが互いに自分の心を開いて、気持ちを相手に伝え、相手の気持ちを自分が受け入れる（受容する）、そんな互いの関係を作っていくこと、つまり、「望ましいコミュニケーションの成り立ち」です。このように考えてみると、いかに人間関係において、あいさつが大切なものかがわかってくるような気がします。

そこで、あいさつを交わすときの心がけについて

あいさつの「あ」は、明るく	（明るい笑顔で交わす）
あいさつの「い」は、いつでも	（出会いのときは）
あいさつの「さ」は、先に	（自分から）
あいさつの「つ」は、続ける	（習慣になるまで続ける）何事も「継続は力なり」です

出会った相手から先に笑顔であいさつをされて、嫌な気持ちにはならないはずです。

なかなかマスクを外せなかったり大きな声を出せなかったりする場面もありますが、心のこもったあいさつは、相手を幸せにするものです。でも、気分がすぐれない、疲れている日(時)もあるでしょう。でも、目を合わせて会釈することはできますね。

みなさんも意識をして「あいさつ（挨拶）」をしてみてください。そして、挨拶や笑顔があふれる三鷹四中にしていきましょう。「みんなが輝く三鷹四中」を創るために。

《5月の予定》

1日生徒総会 2日離任式 9日市学力テスト 11日中間考査 12日引き渡し訓練 15日全校朝礼 ・運動会準備のため特別時間割始 17日心臓検診(1 年/該当者) 18日内科検診(3 年/E 組)・眼科検診(全) 19日国学力調査(3年)「話すこと」 22日学年朝礼 24日運動会予行 25日背柱運動器検診(該当者) 27日運動会 29日運動会予備日 30日振替休業日

※新型コロナウィルス感染拡大防止の為、予定は変更になる場合があります。

「三鷹中央学園」通信　　第1回　学園研究会が開かれました！

４月２６日（水）に今年度初めての学園研究会が四中で行われました。今年度着任した先生方の紹介後、今年度の学園運営の方針について木下学園長より話がありました。その後、各委員会に分かれて年間の予定を話し合いました。本年度も学園三校の交流を大切にしていきます。

学園各校通信「三小」　　入学式が行われました！！

４月６日（木）に入学式が行われました。今年の新入生は１２４名が入学し、元気よく式場へ入場する姿が印象的でした。翌日の朝からは、１年生の教室で６年生が迎え入れ、提出物の出し方やランドセルのしまい方など準備の仕方を一つ一つ丁寧に教えてあげていました。６年生の姿から頼もしさも感じられました。

学園各校通信「七小」　　「一年生を迎える会」がありました。

４月１２日（水）の朝、校庭で「一年生を迎える会」を実施しました。４年生が花のアーチをつくり、６年生と一緒に入場しました。在校生５・６年生の代表委員児童を中心に、「七小クイズ」などを行いました。１年生からもお礼の言葉があり、心温まる楽しい会になりました。これからもみんなで力を合わせ、様々なことに取り組んでいきます。